

みんなの笑顔、発信オーライ!

広報

阿久根

2017

2

No.841

(平成29年2月15日発行)

目次

- 02 P 特集「阿久根育ちのかんきつ」
- 08 P まちの話題 みんなのアルバム
- 13 P 鶴翔ニュース
- 14 P あくね日和
- 16 P 消防出初式
- 18 P 市政ニュース
- 19 P 市役所からのお知らせ
- 23 P 健康コーナー
- 24 P 暮らしの情報
- 26 P うぶごえ、おくやみなど
- 28 P アクネの元気者など

輝かしい未来に向かって

新たな門出

特集

阿久根育ちの かんきつ

冬になるとスーパーなどの青果売場にはたくさんの種類のかんきつ類が並べられ、とても鮮やかです。

北薩地方はかんきつ類の産地として有名で、阿久根市においても盛んに生産されています。

特に、「ボンタン」、「紅甘夏」、「大将季」は阿久根ゆかりのかんきつ類で、香り、味、見た目など全国的にも評価が高く、自慢できるものばかり。

今回は、そんな阿久根育ちの自慢のかんきつを特集しました。



大将季

だいまさき



紅甘夏

べにあまなつ



ボンタン

ぼんたん

ボンタン

ぼんたん

言わずと知れた阿久根の名特産品
これからもずっと大切なパートナー



左／味は甘みと苦味が混ざりながらも爽やかで、しゃきしゃきとした歯ごたえです。

右／人の顔ほど大きい。持つとズシリと重量感があり、大きいものは2kg近くにもなります。



阿久根の代表のかんきつと言え、県内外から知名度が抜群の「ボンタン」。昔から多くの人に親しまれています。

12月上旬になると尾崎地区などの農園では、黄色くたわわに実ったボンタンを見ることが出来ます。

ボンタンが阿久根に伝来したのは江戸時代のころ。難破した中国の商船が倉津港に漂着しました。その船長の謝文旦（しゃぶんたん）は地元の人の手厚いもてなしに感謝して「朱らん」「白らん」という珍しい果物をお礼に贈りました。この果物の種から育った木に、船長の名前をとって「ボンタン」と名付けたといわれています。

ボンタンは、そのまま食べてもおいしく、定番の「ボンタン漬け」をはじめ菓子類やアイスなどの加工品も多彩で人気です。

最近では、生産・加工業者の後継者や市の地域おこし協力隊が中心となって販路拡大や新商品開発などの取り組みが行われています。

●収穫時期と食べ頃

11月末ごろから始まり、3月ごろまで出荷されます。

追熟させることで酸味が抜けて甘くなります。室温で置いておくとも果皮が柔らかくなりますので、そのときが食べ頃となります。



生産者の声 盛永 直樹 (もりなが なおき) さん

祖父や父親など家族と一緒に農業に携わっています。後継者不足や老木などが心配で、このままでは本当にいけないと危惧しています。ボンタンの知名度アップのため、商品開発など積極的に関わっていきたいです。

紅甘夏

べにあまなつ

阿久根発祥のかんきつ
阿久根市・出水市・長島町を中心に育つ
人気の鹿児島ブランド



左／ スッキリした甘さと酸味が人気。「クエン酸」が豊富で、疲労回復の効果があります。
右／ 日の光をたっぷり浴びた木の高さは2 mを超えて、脚立を使って収穫します。



果 皮・果肉ともに紅色が濃く、甘さとほのかな酸味が人気の紅甘夏。12月下旬から脇本を中心に収穫が盛んになります。収穫したての紅甘夏は、倉庫などで2〜3か月貯蔵して追熟させてから出荷されます。本市のほか出水市や長島町でも生産されており、鹿児島県から平成5年に「出水の紅甘夏」として「かごしまブランド」に指定されています。

紅甘夏は、一般に「甘夏」と呼ばれている「川野夏橙（かわのなつだいだい）」の枝変わり（突然変異のこと）の品種で、昭和50年ごろ、脇本の故・大野力さんの農園で発見されました。もつと廻ってみると、甘夏も「夏みかん」の枝変わりであり、紅甘夏は2度の枝変わりを経たことになります。

紅甘夏の酸味の正体は「クエン酸」で、疲労回復や動脈硬化・風邪を予防する効果があります。ほかにビタミンCやB1などが多く含まれており、健康にも良いといわれています。

● 収穫時期と食べ頃

12月下旬から収穫が始まり、倉庫などで寝かせて追熟させたのち、出荷されます。

食べ頃は、春先から初夏のころまでです。



生産者の声 **大野 健志** (おおの けんし) さん

食べた方から「おいしかった」という声を聞くとうれしくなります。たくさんの方が紅甘夏を食べて、元気で笑顔になってもらいたいと思っています。

大将季

だいまさき

鹿児島県独自の品種

阿久根発祥のかんきつで

『高級感のある果物』としてファンが急増中



左／果皮色、果肉色の紅色が濃く、糖度は高めで酸味が低いのが特徴の大将季。

右／真剣な表情で、1個1個ていねいに収穫する大野さん。



鹿児島県独自の「不知火（デコポン）」の品種「大将季」の人氣が高まっています。昨年11月に鹿児島市の青果市場で初競りがあり、1箱8個入り（3kg）に20万円の最高値がついたことはまだ記憶に新しいところでは。

大将季の人氣の理由は、紅色の濃い見た目と絶妙の糖酸バランスであり、高級品として扱われることから贈答用として県内や東京、大阪方面などに出荷されています。

平成9年に、脇本にある大野孝一さんの農園で不知火の枝変わり（突然変異のこと）が発見され、平成18年に新しい品種として登録されました。それ以降、県内各地で栽培が始まり、年々生産量は増加傾向です。平成28年度産のJA鹿児島県管内の出荷量は、約400トンでした。香り、味、見た目など「高級感のあるおいしい果物」として全国に誇れる大将季を一度ご賞味ください。

●収穫時期と食べ頃

収穫は、作型別（加温・無加温・露地）で11月から1月にかけて行われます。

食べ頃は、12月から4月ごろとなります。



生産者の声 大野 孝一（おおの こういち）さん

私の農園で不知火の枝変わりを発見し、その後、私の息子の名前をとって「大将季」と名付けました。我が子同様に愛情こめて作っているので、ぜひとも皆さんにはたくさん食べていただきたいです。

未来を見つめ

いま、若者が動き出す



下蘭 大樹さん (36)

守らなければいけない阿久根のモノがある
だから仲間と真剣に考えることが大事だ

父親が経営するボンタンの生産・加工会社に勤める下蘭大樹さん。生まれたときからボンタンに囲まれて育ちました。「学校から帰ると、おやつにボンタン漬けやゼリーをよく食べていた」と幼いころの思い出を話されます。

下蘭さんは就農7年目。大学卒業後、市外の会社に勤めていたものの、将来は長男である自分が父の会社を継がなければとの思いから阿久根に戻ってきました。

最初の3年間はひたすらボンタン園に足を運び、勉強の毎日。

収穫までの一連の作業のほか、害虫駆除やシカなどによる食害対策など現場を学んだ後、加工作業や事務などをこなしてきました。「覚えることが多く、とにかく必死でした。でも、いろんな人がやさしく教えてくれたので楽しくやってこれました」と振り返ります。

品も考えなければ」と前向きに話す一方で「ボンタン農家をやめる方が多く、今後阿久根にボンタンがあるのかも不安」と厳しい現実を頭に抱えています。

昨年10月に発足した「ボンタン会議」のメンバーになり、新商品開発や販路拡大などボンタンの将来を同業者と一緒に真剣に考えています。「仲間と将来を考え『阿久根のボンタン』をずっと守るため、自分ができる限りのことはやっていきたい」と力強く話されました。

市の果樹農家の現状は、他の農業と同様に高齢化が進み、60歳以上の割合が50%を超えています。さらに農園の手入れに十分な労働者が足りず、生産量は縮小傾向となっています。

このままでは、園地の維持が困難になる農家が増え、生産量の減少や品質の低下につながることを予想されるため、早急に対策する必要があります。

市や県、国では、これまで就農者に対する支援策などに取り組んでおり、一定の効果を見せているものの、後継者不足や果樹の老木化などの問題がのしかかり、果樹農家の数は阿久根市で100戸を下回っています。(数はJA会員。)

阿久根自慢の
かんきつを
未来に
残すため



新規就農者を支援します

※問い合わせ先
農政課 農政管理係 0996-73-1142

青年就農給付金事業

【準備型】

就農に向けて、県の農業大学校などの農業経営者育成教育機関、先進農家または先進農業法人において研修を受け、就農時満45歳未満の方に対して給付金を給付する事業。

◇給付金額 150万円／年

◇給付対象期間 最長2年間

【経営開始型】

人・農地プランに位置づけられた満45歳未満の方を対象に、経営開始直後の新規就農者に対して給付金を給付する事業。

◇給付金額 150万円／年

◇給付対象期間

就農して最初の5年間

壮年世代新規就農者支援給付金事業

新規就農者の確保・育成を図ることを目的として、新たに就農を開始する壮年農業者（45歳以上55歳未満）に対して、予算の範囲内で交付する事業。

◇給付金額 100万円／年

◇給付対象期間 最長2年間

「農業をやりたいという若者を増やしたい」そう意気込むのはJA鹿児島いずみ果樹部会青年部長で就農4年目の面田学さん。両親とともに、脇本の農園で大将季をはじめ紅甘夏や温州ミカン、ナシなどを生産しています。鹿児島県庁で農業普及指導員として10年間勤めた後、退職し就農しました。県庁を辞める際に周囲からは反対されましたが、父親が元氣なうち



面田 学さん (38)

若者が安心して農業をやりたいくなる環境をつくり、どんどん盛り上げていきたい

に技術を学びたいと退職を決意。そんな面田さんは「いろいろ自由になり楽しい。やった分が結果として返ってくる。思った以上に売上があり就農してよかった」と笑いながら明かしてくれます。取材した日はイベント用の大将季がハウスに実っており「今年度、天候が厳しかったけど十分合格点」と太鼓判を押します。農業者の高齢化や後継者不足な

ど農業を取り巻く厳しい現状を目の当たりにしながらも「まだ現役でバリバリ頑張ってる先輩を見習い、高品質のかんきつ類をつくりたい。『農業はもうからない』と言わないよう、若者が安心して農業をやりたいくなる環境をつくり、一生懸命頑張る農業をどんどん盛り上げていきたい」と抱負を語ってくれました。



第1回「ボンタン会議」の様子

例えば、市の特産品の一つ「ボンタン」でいうと、1975年に約550戸あった農家は、現在では約30戸まで減少しています。こうした現状を踏まえて、昨年10月、ボンタンを守る方策を考えようと生産農家と販売・加工業者の有志が「ボンタン会議」を発足しました。メンバーの盛永宏史さんは「少しずつでもできることをやっていく」と前向きに話されます。今後はボンタンの価値を高めながら、新商品開発や販路拡大などを行っていくとのことでした。

阿久根育ちの自慢のかんきつを未来に残すためにどうするか―直面する危機を打開するため若手就農者たちが、いま動き出しています。



喜びと感謝を胸に新たな決意



輝かしい門出を祝う 平成29年 阿久根市成人式

実行委員の皆さま、
ありがとうございました。



女優・映画監督でアクネ大使の小川紗良さんからの祝いメッセージビデオや「ストリートダンススタジオJAM(ジャム)」の皆さんによるキレのあるヒップホップダンスが華を添えました。

また、式典後には実行委員会が製作した映像が放映され、参加者たちは母校で過ごした懐かしい瞬間や恩師からのお祝いメッセージに感動していました。

新成人たちは、人生の大きな節目に立ち、感謝の思いと希望を宿して、大人へのスタートを力強く歩み始めました。

1月4日、平成29年阿久根市成人式が市民会館大ホールで行われ、成人を迎えた191人が参加しました。会場では、仲間との再会に歓喜の声が絶えず、旧交を温め合う様子が多くみられました。

厳かに式典が進む中、成人式実行委員長之余宮広大さんが「家族や友人、会社の方々などいろいろな方に感謝しています。これから、礼儀作法に気をつけながら何事にも甘えず取り組んでいき、社会にしっかりと貢献できるような大人になります」と誓いを立てると、西平良将市長をはじめ多くの方々から新成人に対し祝福と激励の言葉を送りました。



豊漁・安全願って「えびす祭り」開催

1月10日、市内11箇所で豊漁と航海安全を祈願する「えびす祭り」が行われました。倉津地区の漁民研修施設では、漁師の方々がえびす様を歌と焼酎でもてなし、「えべっさあ、今年も魚がどっさい取るっごとなあ」などと願いました。

宴会が終わった午後7時ごろ、約20人が送神歌「よいこん節」を交代で歌いながら、化粧直した男女2体のえびす様に次々に焼酎を注ぎ「〇〇丸を頼んでなあ」と声を張り上げました。その後、しめ縄を先頭に港沿いを練り歩き、えびす様を近くのほこらに戻しました。

子どもたちが家を巡り家業繁栄を願う 倉津地区伝統行事「麦ほめ」

1月14日、子どもたちがあやし言葉に合わせ、各家庭の家業をほめる小正月行事「麦ほめ」が倉津地区で行われました。小中学生10人が地区内の約80軒を1軒ずつ回り、家業繁栄を願いました。

半農半漁のころは、麦の豊作を願いましたが、現在は家業をほめ、訪問を受けた家はお年玉を贈ることになっています。男の子だけが参加する行事ですが、少子化の影響で2009年以降は女の子も参加しています。

この日の夕方、子どもたちは二手に分かれて各家庭を訪問し、木製の杖をお腹に当てて「〇〇さんの船は出っさえすれば金千貫千貫」と大声でほめ上げ、ごち網や、会社など家業によって言い換えたりしていました。家主から「声が小さい」と注文が付き、やり直す場面もありました。

初めて参加した阿久根小5年の倉津孝介君、4年の愁介君兄弟は「練習したけど、本番は緊張した。なんとかうまく行ってよかったです」と元気よく話しました。



〇〇さんの舟はエエ！
海に出っさえすれば、
金千貫、千貫！



「文化財防火デー」にあわせ訓練実施

「文化財防火デー（※）」にちなみ1月27日、市郷土資料館で防火訓練が実施されました。市郷土資料館には脇本古墳群の出土品や西郷隆盛の手紙など、多くの貴重な資料が収蔵されています。

当日は消防車による放水・消火作業と併せて、図書館職員による文化財の運び出しや来館者への避難誘導が行われました。また、消火器を使った消火訓練も行われ、参加者は真剣な表情で訓練に臨んでいました。

（※）昭和24年1月26日、法隆寺金堂が焼失したことにより、国は毎年この日を「文化財防火デー」と定めています。



脇本小児童 卒業記念の陶板作りに挑戦



脇本小6年生26人が1月12日、卒業記念の陶板作りに挑戦しました。県薩摩焼協同組合の理事長で、西郷隆盛のひ孫の西郷隆文さんや市内で陶芸業を営む「わらべ工房」の方々による指導を受けながら、児童たちは楽しく陶板を作りました。

延ばした粘土の上に好きな文字をあしらうもので、自分の名前から「龍」を選んだ松木龍君は「型抜きに苦労して何度もやり直したけど、完成して達成感でいっぱいです」と満足げ。西郷さんは「陶板は一生ものでいい記念になったと思う。児童たちに陶芸の楽しさを知ってもらえてうれしい」と話されました。

田代小児童 パントマイムに挑戦



←まるで階段をおりているような動作の練習を行う児童たち。

1月26日、プロからパントマイムを学ぶ授業が田代小学校でありました。指導したのは名古屋発の大道芸団「プレジャーB」に所属され、世界大会で金賞を受賞しているクラウン・チャンさんとクラウン・ロントさんの2人です。

田代小では現在「いじめ対策プロジェクト」に取り組んでいて、この授業も児童の表現力を育む教育として実施したものです。

2年生の楠田ゆうなさんは「楽しく学べて、身ぶりを学ぶことができた」と満足げに話しました。

尾崎小児童 大きなカルタに一直線



1月27日、尾崎小学校の伝統行事「郷土ジャンボカルタ大会」が行われ、全校児童10人は2チームに分かれて獲得枚数を競い合いました。平成4年から始まり今年で25回目です。

市内の史跡や歴史などが描かれた大きなカルタが全46枚用意され、先生が1句ずつ読み上げると、句の内容を暗記した子どもたちは一斉に走り出し、カルタを取った後、笑顔で句を読み上げていました。優勝チームの6年、江口翔己君は「小学校最後の大会で優勝できてうれしい。みんなとカルタを取れていい思い出になった」と喜んでいました。

折多小児童 110番の使い方を学習



クイズ問題では5年生の脇黒志祐君が勝ち残り、会場を盛り上げました。

1月10日、折多小学校4～6年生40人が阿久根警察署の方々から防犯について学びました。「110番の日」にちなんで同校で初めて実施されたものです。

財布を盗み取った泥棒を警察官が探し出す寸劇が行われ、6年生の川崎琉羅君が見事に通報役を務め「緊張したけど犯人の情報を正しく伝えることができた」と満足げに話しました。

また、警察官に関するクイズも出題され、児童たちは楽しく知識を深めていました。



西平良将市長を表敬訪問

1月5日



新坂上 ゆう子さん
プロゴルファー、アクネ大使

1月6日



伊地知 雅さん
ミシュラン一ツ星仏料理店「ラ・カシェット」シェフ、アクネ大使

1月26日



西田海音君(左)、米丸幹汰君(中)
第6回九州アスリートアカデミー
選考会で好成績

全国大会
3年連続出場!!



決めポーズをとる「大川プライドRPG」

大川中の生徒 大舞台でのびのびとダンス披露

中学校保健体育の必修単元のダンスで競う「全国中学校リズムダンスふれあいコンクール」の全国大会が12月26日、27日に東京都港区の赤坂ブリッツで行われ、大川中学校の生徒たちが自由曲部門に3年連続で出場しました。1～3年生12人のチーム「大川プライドRPG」は、息の合ったダンスをのびのびと披露し、全国の大舞台に存在感を示しました。

リーダーの3年、山平愛澄さんは「全国の舞台で、みんなと力を合わせて楽しく全力で踊れ、満足感でいっぱい。たくさんの方々に感謝します」と話しました。

全国大会で阿久根出身アスリートが活躍

第35回皇后盃
全国都道府県対抗
女子駅伝



惜しくも入賞は逃しましたが、4年ぶりに鹿児島のチームの襷をかけて走れた事を誇りに思います。温かい応援ありがとうございました。これからも意識を高く持ち、もっと強くなって、次回も鹿児島の襷をかけて走りたいと思います。

中原 海鈴さん
(松山大学4年)



春の高校バレー
第69回
全日本高等学校選手権大会



たくさんの方々に支えられたおかげで、日本で3位という結果を残せました。鹿児島女子高校で3年間頑張ってきて本当に良かったです。この経験は私にとって一生の宝物です。応援ありがとうございました。

西 風夏さん
(鹿児島女子高校3年)



JX-ENEOSウインターカップ2016
第47回全国高等学校
バスケットボール選抜優勝大会



全国大会で1勝することの難しさを肌で感じました。

これからも練習に取り組み、次回インターハイそして2020年の鹿児島国体でコートに立てるよう頑張りたいです。



大尾 脩也君
(れいめい高校1年)



缶のデザインは
デザイナーと
コラボ



鶴翔名物「豚みそ」/
25周年記念

「プレミアム豚みそ」新登場♪ 鶴翔高校生が開発



鶴翔高校が製造する「3年A組の豚みそ」誕生25周年に合わせ、食品技術科の生徒たちが豚肉をたっぷり使った「プレミアム豚みそ」を開発しました。鹿児島相互信用金庫とMBC開発による「アグリ開発支援事業」に認定されたことにより実施されたものです。

1991年から実習で年4万缶の豚みそを製造していましたが、新商品では「気の利いた土産」をテーマに、割高な粗びき黒豚を使い、また、肉の量も従来の3.5倍にするなどして高級感を出しています。国産ニンニクで香り豊かにし、味はまろやかに仕上がっています。さらに、パッケージは鹿児島市のデザイナー久保雄太さんと一緒に決定しました。

3年の開発リーダー岩崎伊緒里さんは「苦労したのは肉の配合。次も買いたいと思ってもらえたら一番うれしいです」と話しました。

年2千缶の製造量予定で、各種イベントやにぎわい交流館阿久根駅などで販売します。



黒豚肉を使用！
肉量は3.5倍！
まろやかな味！

リッチな豚みそ☆
お土産にどうぞ♪

還暦祝記念

三笠中学校卒業生が 母校に寄付



四元清路校長先生（右）に寄付金を
手渡す石原さん（左）

昭和47年の三笠中学校卒業生が1月25日、母校を訪れ寄付金を届けました。

久しぶりに母校を訪れた代表の石原長生さんは、自分の学生時代に思いをはせながら「還暦を迎えたのを機に、同窓生から有志を募り企画しました。学校や後輩たちのために役立ててもらえれば」と話されました。

例会10周年記念

番所丘公園に記念植樹



この日に合わせ、樹齢10年のイチョウの木を植えました。

朝日交友会が月例会10周年を記念して1月5日、番所丘公園にイチョウの木を植えました。同会は市内の異業種が集まって毎月1回例会を開き、意見交換や地域活動などを行っています。

会長の川畑勇一さんは「今後も会員と絆を深め、地域に貢献したい」と話されました。

例会2000回記念

ロータリークラブが 大型時計を寄贈



時計はLEDの照明付きで夜も見えるようになっています。

阿久根ロータリークラブが1月24日、例会2000回を記念して、本市の道の駅「阿久根」と長島町の道の駅「黒之瀬戸だんだん市場」に、屋外型の時計を寄贈しました。

会長の江川野和宏さんは「利用する方々に役立ってもらえればうれしい。今後も地域のために活動する」と話されました。



鶴翔のジビエ商品 JR「ななつ星」で提供

阿久根市で捕獲されたシカ肉を使った加工品「旨鹿 GIBIER (うんまかジビエ)」のJR九州への引渡式が1月18日に行われました。

今年度、食農研究部ジビエ班が、日本ジビエ振興協議会理事長の藤木徳彦シェフの監修を受けて、開発した商品です。シカの希少な部位である首肉に阿久根特産の超早堀りタケノコと北薩産の落花生を組み合わせ、ポンタンのフレーバーオイルで爽やかな香り付けをした一品です。

今年1月からJR九州の豪華寝台列車「ななつ星 in 九州」のバータイムでお酒のおつまみの一つとして提供され、人気を博しているようです。阿久根市と鶴翔高校の良いPRになっているようです。



阿久根の良さを凝縮した
自信作です！



「ななつ星 in 九州」を
生徒たちがお迎え♪

受験シーズン 本格化



大 学入試センター試験が1月14日・15日、鹿児島純心女子大学で行われ、アカデミア系列の3年生16人が受験しました。この冬一番の強い寒波に見舞われた2日間でしたが、受験生は元気に試験に臨みました。この日のために、年末年始も登校し、勉強に励んできました。

前日には、校内で激励会が行われ、同級生のエールや多くの先生から激励の言葉が贈られ、最後に鶴翔の「みかんジュース」で乾杯しました。



鶴翔の「みかんジュース」は
心のお守り

魚のさばき方を学びました



ていねいな指導のもと、
楽しく学びました！

食 品技術科の2年生が12月26日、魚のさばき方と調理実習を行いました。北さつま漁協女性部6人のていねいな指導を受けて生徒たちは楽しく学びました。

魚をさばいた経験が少なく、慣れない生徒も多かった中、全員が一生懸命に取り組み、サバの竜田揚げとタカエビのフライを上手に作りあげました。その後、生徒たちは自分が作った料理をおいしそうに食べていました。今後、幅広く食品加工の技術が身についていくことが期待されます。



① 祭りシーンは、大川の霧島神社で撮影。子どもから大人まで総勢 60 名を超えるエキストラに参加していただきました。

——— 何かアクションを起こすと、次に何かが起きる ———

繋がり図解

地域おこし協力隊に就任して、11カ月が経つころ、小川紗良監督から阿久根での映画撮影協力を依頼されました。それは、就任からの活動が繋がり、予測もしなかった方へ広がっていると感じた出来事でした。

← 地域おこし協力隊に就任

← 地域を回り、取材を行い、阿久根の魅力をインターネット（あぐね日和）で発信

← 大川地区で中村昭雄さんと出会い、地域を案内していただき、美しい里山に感動

← 大川の美しい風景をたくさんネットで発信

← 地域の方に喜んでいただけた一方で、高齢化、後継者不足など、ボンタン農家や大川地区の課題を耳にする

← ボンタンと大川の未来を考える活動を、住民の皆さんと開始する

← 「リバートレッキング@大川編」を実施。

← 小冊子「bontanbiyori（ボンタンビヨリ）」を制作

← 大川出身の小川監督のお母さんにネットや小冊子で情報が伝わる

← 阿久根がロケ地に決まる

BEATOPIA (ビートピア)



STORY

舞台は自然と食の豊かな田舎町。そこで暮らす高校生の悠と海、そして東京からやってきた大学生の凛、この3人を中心として一夏の物語。

悠と海はそれぞれの生活でもどかしさを感じている。そんな2人は共通の趣味を通じて、少しずつ心を開いていく。一方凛は、夏休みの間田舎町でドキュメンタリーを撮っている。ある日悠と海に出会い、彼らにカメラを向け始める。都会と田舎、家族と友達、夢と現実…さまざまな壁の立ちはだかる少年少女の夏休み。



小川紗良 (おがわさら)

1996年6月8日生まれ(20歳) 早稲田大学に通いつつ、女優・監督として活動中。初監督／主演作「あさつゆ」がゆうばり国際ファンタスティック映画祭2016にノミネートされたほか、初出演作「イノセント15」はテアトル新宿にて上映された。

幼いころから、祖父母に会いに、年に数回阿久根にきていたこともあり、「阿久根は自分にとっても大切なふるさと」とも話されていました。2017年1月からアクネ大使に就任。

市民の皆さまからの制作協賛金は200万円を超えました。時間がながい中の総勢150人を越えるエキストラ探しは、多くの人に助けられました。肥薩おれんじ鉄道さんに臨時ダイヤを調整していただきました。ミーティングの場でスジを見ながらの生調整でした。南国交通さんにも撮影スポットに合わせ



劇中を通し、踊りの指南は藤間千朗さんをお願いしました。子どもたちの素直な演技が最高でした。

今回の映画撮影までの経緯は、まさにその連続でした。撮影準備を進める中、色々な課題が出るたびに、皆さまに助けて。理想やビジョンを実現するための計画を作り、それに沿ったアクションを起こせたとしても、計画内、自分の想像内に留まるプロジェクトであれば、80点ぐらいの評価だと僕は思っています。場所づくりやイベントなどで町に作用を及ぼした結果、どこかの誰かが予想もしないアクションを起こす。それがあちこちで起きて繋がっていく。予期しない楽しい偶然が訪れた時に良い仕事ができたと実感します。

／ 日々の活動更新中 ／

ぜひ、チェックしてください！

あくね日和
Facebook



あくね市
地域おこし協力隊
Facebook



インターネットや小冊子では、観光情報にあるような阿久根の写真は載せておらず、阿久根では当たり前の、でも僕らにとっては感動した日常の風景や瞬間を掲載していました。それが東京で暮らしている監督に気に入ってもらえたことはうれしかったですし、阿久根の可能性に自信を持ってました。

た臨時便をご協力をいただきました。西目小学校の子どもたちには、撮影まで時間が無い中、踊りの練習を頑張ってもらいました。(写真②は本番の様子) 食事シーンでは、松元の子さんと牛ノ濱祥子さんに料理をご提供いただきました。大変なご苦勞をお掛けしました。道具がいなかったため、大川の有志メンバーが祭りシーンのセット組みを無償で行ってくれました。(写真①) そのほかにも、あげればきりが無いほど、たくさんのご協力をいただきました。映画制作という現場を知らなかった僕ら、皆さまに助けて貰わなければ、撮影は成立していませんでした。

話は少しありますが、まちづくりの仕事に携わっているとき、企画や計画作りの際に大事にしている言葉があります。「連鎖から生まれる質の高い偶然。そのための計画づくり」 理想やビジョンを実現するための計画を作り、それに沿ったアクションを起こせたとしても、計画内、自分の想像内に留まるプロジェクトであれば、80点ぐらいの評価だと僕は思っています。場所づくりやイベントなどで町に作用を及ぼした結果、どこかの誰かが予想もしないアクションを起こす。それがあちこちで起きて繋がっていく。予期しない楽しい偶然が訪れた時に良い仕事ができたと実感します。



車内シーンの撮影は、大川駅ー牛ノ浜駅間で。撮影日も美しい夕日でした。

皆さまのまちおもいが繋がり、大きくなって、「BEATOPIA」という作品が出来上がったのだと思います。

平成29年 消防出初式

新春恒例の消防出初式が1月8日、市民会館大ホールで開催され、消防職員や消防団員の約400人が参加し、防火・防災活動への決意を新たにしました。

式では、西平良将市長が昨年、阿久根市内で12件の火災が発生したことに触れながら「死傷者は出ていないが重く受け止めなければならぬ数字。今後も市民の生命と財産を守るため、消防団や消防署の方々の盤石な消防体制を堅持されることを切望します」とあいさつしました。その後、大川分団による小隊訓練や阿久根第1少年消防クラブによる規律訓練、みどりが丘保育園幼年消防クラブによる演技などが披露されたほか、消防功労者への表彰式も行われました。

【受章（賞）者は次ページ掲載】

また、式終了後には、市民が見守る中、消防職員や関係者、消防車両などが堂々と市中行進を行い、阿久根漁港新港に到着すると、火災や災害のない一年を願い、海に向かって一斉に放水しました。

市民の生命や財産を守るため 防災の決意新たに



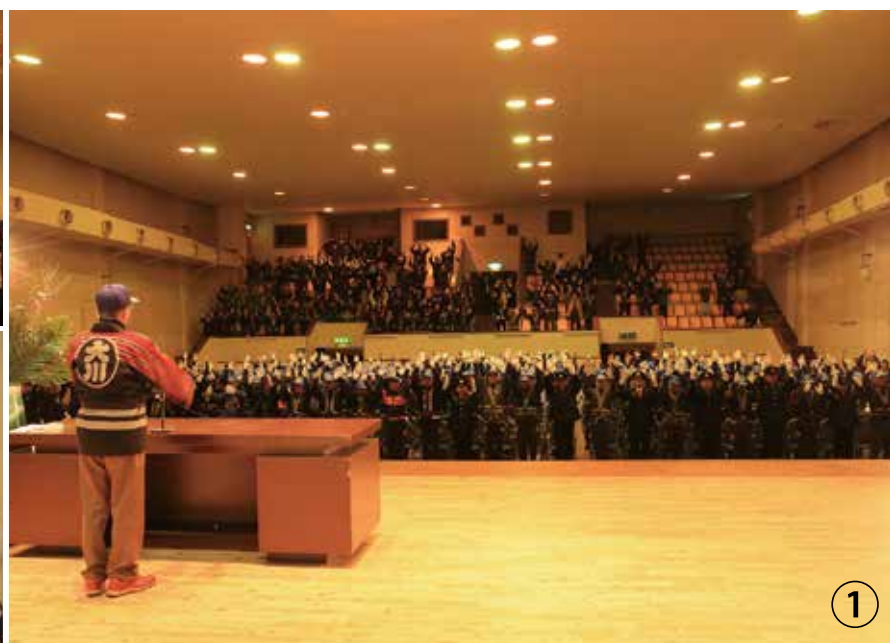
③



④



⑤



①



②

①市民の安心・安全な暮らしを願って万歳三唱 ②海に向かって勢いよく一斉放水 ③大川分団による小隊訓練披露 ④阿久根第1少年消防クラブによる規律訓練披露 ⑤みどりが丘保育園幼年消防クラブによる演技披露



3月1日(水)～7日(火) 春季全国火災予防運動週間

◇わっ火事だ！その時の心構え

「早く知らせる」「早く火を消す」
「早く逃げる」

万一、火が出た時は、一人で消そうとせず、隣近所に火事を知らせ、すみやかに「119番」をしてください。

一般の人が消火できる限度は、天井に火が回るまでです。それ以上燃え広がった場合は危険ですので、素早く避難し、消防隊にまかせましょう。

◇火事を出さないポイント

- ・火を使う時は、その場を離れない。
- ・火を消した時は、完全に消えていることを確認する。
- ・出かける前や寝る前に火の元を確かめる。

◇火災の死者の多くは、「逃げ遅れ」。 「住宅用火災警報器」の備えを！

火災による死者を減少させるため、住宅用火災警報器の設置が義務化されています。設置場所は、国の基準で「寝室」や「階段」と定められています。

大川分団大川第一・第二班

三笠分団黒之浜班

大川分団尻無班

大川分団牛之浜班

鶴川内分団桑原城班

▽優良班表彰

団長表彰

桐原 健悟(元赤瀬川分団)

岩崎 展幸(元中央分団車両第一班)

中園 修(元中央分団車両第二班)

▽永年勤続幹部退団表彰

赤瀬川分団

鶴川内分団

▽優良分団表彰

大川分団

株式会社ガイアテック

ヤナセ産業株式会社

▽企業感謝状

市長表彰

消防庁長官表彰(伝達)

▽消防団等地域活動表彰

阿久根市消防団女性消防隊

▽消防団員退職者第一号報償伝達

(25年以上)

中園 修(元中央分団車両第一班)

岩崎 展幸(元中央分団車両第一班)

▽消防団員退職者第二号報償伝達

(15年以上25年未満)

新穂 和樹(元三笠分団瀬之浦班)

牛之濱公司(元中央分団車両第二班)

桐原 健悟(元赤瀬川分団)

日本消防協会会長表彰(伝達)

▽竿頭綬

阿久根市消防団



鹿児島県消防協会総裁表彰(伝達)

※平成28年3月31日現在

▽精績章(勤続15年)

山田 広(三笠分団三笠第二班)

羽田 正浩(中央分団車両第一班)

倉田基一郎(中央分団車両第二班)

角島 智明(中央分団積載班)

京田 伸也(三笠分団瀬之浦班)

黒坂 一男(三笠分団黒之浜班)

松下 直樹(大川分団尻無班)

牛ノ濱隆伸(大川分団牛之浜班)

牟禮 賢一(大川分団牛之浜班)

桐原 健悟(赤瀬川分団)

堀切 康寛(折多分団折口班)

餅越 輝史(山下分団弓木野班)

尾上 寛史(西目分団西目班)

鹿児島県知事表彰(10年勤続章)

※平成28年3月31日現在

早水 健児(三笠分団古里班)

倉津 雄介(中央分団車両第一班)

飯尾 章寛(中央分団車両第一班)

落 俊輔(中央分団車両第二班)

小山 聖(三笠分団黒之浜班)

西原口千弘(赤瀬川分団)

宮路 崇世(折多分団多田班)

消防協会出水支部長表彰

※平成28年3月31日現在

▽永年勤続章(勤続15年)

濱田 洋一(大川分団大川第一班)

湯田 矢凡(中央分団車両第二班)

野崎 清人(三笠分団黒之浜班)

寺地 利久(大川分団尻無班)



市民が見守る中、堂々と市中行進する消防団員たち

寺地 一文(大川分団尻無班)

寺地 政行(大川分団尻無班)

尻無濱 学(大川分団尻無班)

白肌 隆一(山下分団弓木野班)

若松 郁雄(山下分団尾崎班)

▽優良団員表彰(勤続10年)

山崎 智宏(赤瀬川分団)

檀柑幸一郎(三笠分団三笠第一班)

都津川正幸(三笠分団三笠第一班)

松崎 常雄(赤瀬川分団)

宮内 浩弥(西目分団佐潟班)

団長表彰(勤続10年)

山崎 智宏(赤瀬川分団)

檀柑幸一郎(三笠分団三笠第一班)

都津川正幸(三笠分団三笠第一班)

松崎 常雄(赤瀬川分団)

宮内 浩弥(西目分団佐潟班)



大リーガー御用達グローブを返礼品に追加



返礼品のグローブを手にする
西平市長（左）と村井常務（右）

阿久根市ふるさと納税 ケイエスケー製、寄附15万円以上

本市では、アメリカ大リーガーのグローブを数多く手がける会社、ケイエスケー（村井英明社長、KSK）のオーダーグローブを、15万円以上のふるさと納税寄附者への返礼品の一つに追加しました。

1月11日に市役所で記者会見を行い、西平良将市長は「国内外で一流選手が愛用するグローブが阿久根市で作られていることを知ってもらい、市の活性化につなげたい」と期待を込めて話しました。



地域おこし協力隊・山田利宏隊員が尽力

山田隊員「全国に誇れる阿久根の職人集団を多くの人にどうしても知ってもらいたかった。今後のPRが大事だと思います」

KSKは1969年の創業で、国内で唯一、アメリカ大手スポーツ用品メーカー「ウィルソン」向けのグローブを製造しています。

会見に同席された村井規秀常務によると、大リーグの30球団、約270選手が同社のグローブを愛用しています。その特徴として、大リーガーの強烈な打球を指先で受けても弾かれないように、強度を高める革製のパーツ「はみだし」がグローブ背面の指の部分に2本ずつ走る「デュアル構造」となっています。返礼品にはこのデュアルモデルの内野手用と外野手用、通常モデルの内野手用、外野手用と投手用の5種類。色は、3色（黒、黄、朱）から選ぶことができ、氏名の刺しゅうを本体に入れることが条件のイージーオーダー形式。

アクネススポーツ（有）が取扱窓口となり、購入希望者に対応します。

寄附金の入金確定後、熟練の職人たちが手仕事で作業を行うので、製品が届くまで2カ月程度かかる見込みです。村井常務は「阿久根のすばらしい自然に育ててもらったので、恩を返したい。市のPRになるなら、できる限り協力したい」と思いを語られました。

※問い合わせ先 商工観光課

☎0996（73）1114

山下地区 重大事故想定し訓練

九州電力川内原発から30^{キロ}圏内にある県内9市町村で1月28日、原発の重大事故を想定した避難訓練が行われ、本市では山下地区内に住む約50人が参加し、避難の手順を確認しました。

山下小学校と尾崎小学校に集合した住民たちは、伊佐市の大口ふれあいセンターにバスで避難する行程で、参加者たちは真剣な表情で取り組んでいました。また、訓練後には同施設で研修会もあり、原発に関することや非常時への備えなどの知識を深めました。

市では今回の訓練の結果をもとに、引き続き県など関係機関と連携を図っていきます。



大口ふれあいセンター（伊佐市）に避難する参加者たち

募集概要	
研修条件	市内居住の離職・離職予定および農業に対する固い意志と意欲のある新規就農希望者で研修終了後も引き続き市内に居住し就農できる方
年齢	50歳未満（平成29年8月1日現在）
研修期間、場所	1年間（平成29年8月～平成30年7月）（予定） アグリセンターおよび生産農家など（施設・ほ場）
研修作物	ミニトマトを中心としたハウス品目と露地野菜品目を組み合わせた栽培研修および育苗研修など
募集人員	2人以内（出水地区内）
募集期間	平成29年4月14日（金）まで ※必着
申込書設置場所	JA 鹿児島いずみ農協本所 園芸農産指導課
研修助成金	1人当たり月額15万円助成（予定） ※研修終了後5年間は、就農することなどの条件があります。 ※この研修は「雇用」ではありません。
研修生の決定	志望の動機および将来の計画などを提出し、面接の後に決定します。
その他	農業経営を開始するためには手持ち資金が必要です。



阿久根市 新規就農者 支援対策事業の 研修生を募集

本市とJA鹿児島いずみ農業協同組合では、農業で自立を目指す新規就農希望者を受け入れて、農業技術や経営手法などについての研修を実施し、本市における農業の担い手を確保・育成するため、左記の要領で研修生を募集します。

※申込み・問い合わせ先
鹿児島いずみ農業協同組合
園芸農産指導課
☎0996（64）2630

農地の 譲渡、貸借、転用など には、手続きが必要です

※問い合わせ先
農業委員会 事務局 ☎0996-73-1249

◎農地（田・畑）・採草放牧地の権利を移転するときや、農地を転用（耕作以外に使用）するときには、あらかじめ許可申請を行ってください。許可を得ずに行われた場合には、農地への回復命令、行政代執行、罰則などが適用されることがありますのでご注意ください。

◎田から畑にするなど農地の形状を変更するときや、開墾などにより農地を新たに作ったときには、届出を行ってください。

※申請が必要な事例

- ・農地を売買、貸借（有償、無償）、贈与（無償譲渡）する。（配偶者、子、孫など親族へ無償譲渡するときも必要です。）
- ・農地を建物（農業用倉庫や畜舎も含みます。）敷地にする。
- ・農地を資材置場や駐車場にする。
- ・農地を奥の土地への通路にする。
- ・農地に植林する。
- ・農地を発電施設（太陽光など）敷地にする。

◎農地の利用に関する悩みごとがあるときは、お近くの農業委員にご相談ください。

※農業委員（任期は平成29年7月19日（木）まで）、敬称略

田嶋輝男（会長）、石坂務（会長代理）、新穂敏憲、坂口輝美、富永勝志、石原千代年、堂後善人、尻無濱俊幸、高原熊夫、平田修二、京田提樹、松下輝男

手続きは
ちゃんとしてるかな

孫のお前に
この田んぼを譲るよ



臨時福祉給付金（経済対策分） に関するお知らせ

消

費税率の引上げによる影響を緩和するため、所得の低い方々に対して、制度的な対応を行うまでの間の暫定的・臨時的な措置として、臨時福祉給付金を支給します。

◆支給対象者

- ・平成28年1月1日に本市に住民票がある方
- ・平成28年度の市民税が非課税の方。ただし、課税者の被扶養者や生活保護受給者などを除く。

◆支給額

1人につき1万5千円

◆申請期間

平成29年3月7日(火)から
平成29年6月9日(金)まで（予定）

◆申請方法

申請書や必要書類など記載した案内を、対象になると思われる方に3月上旬に郵送します。

※問い合わせ先

生きがい対策課 福祉係
☎0996(73)1240

確定申告の「納付期限」と「納税の振替日」のお知らせ

◆平成28年分確定申告の納付期限

・申告所得税および復興特別所得税の納付期限
3月15日(水)まで

・消費税および地方消費税（個人事業者）の納付期限
3月31日(金)まで

◆平成28年分確定申告の振替納税の振替日

・申告所得税および復興特別所得税の振替日 4月20日(木)

・消費税および地方消費税（個人事業者）の振替日 4月25日(火)

これまで、口座振替により納付していただいた方には、金融機関から領収証書の送付をしておりましたが、平成29年からは送付されませんのでご注意ください。

ご不明な点がありましたら、お問い合わせください。

※問い合わせ先

出水税務署
☎0996(62)0200
※自動音声案内

移動ねんきん相談所の開設 （事前に予約が必要です）

国

民年金、厚生年金、船員保険などの年金制度全般に関する『移動ねんきん相談所』を開設します。相談には、川内年金事務所の職員が応じます。ご利用される方は、事前に予約が必要ですのでご注意ください。

予約の際は、「相談内容」・「氏名」・「基礎年金番号」・「連絡先（電話番号）」などをお知らせください。

◆日時

3月16日(木)
午前10時～午後3時30分

◆場所

市民会館
第9会議室（1階）

※予約時間の10分前までに待合室（第10会議室）にお集まりください。

◆持参するもの

- ・印かん
- ・年金手帳、年金証書、ねんきん特別便、ねんきん定期便など
- ・本人確認のできる資料
- ※運転免許証、健康保険証など
- また、代理人の場合は、委任状も必要です。

◆予約受付

3月1日(水)～3月9日(木)
（厳守。土日を除く。）

※予約受付・問い合わせ先
市民環境課 住民年金係

☎0996(73)1218

福祉に関する巡回相談を行います（相談は無料）

市

では、あいわの里相談支援センターに委託し、福祉に関する巡回相談を行います。

「身体やこころに関すること」、「家庭や子育てに関すること」、「福祉サービス利用のこと」など困り事や心配事をお気軽に相談ください。

また、予約は不要で、地域に関わらずどなたでも利用できます。

◆巡回相談日時・場所

・3月17日(金)

午前8時30分～午前10時

遠矢公民館

午前10時30分～正午

尾崎公民館

午後1時～午後2時30分

鶴川内地区集会施設

午後3時～午後4時30分

山村開発センター

・3月24日(金)

午前9時～午前11時

折多地区集会施設

午後2時～午後4時

三笠支所

※問い合わせ先

あいわの里相談支援センター
☎0996(75)2401

相談には、社会福祉士、臨床心理士、理学療法士、言語聴覚士、ジョブコーチなど専門の知識をもった相談員が対応します。



青色申告の主なメリット

◇青色申告特別控除

「正規の簿記」の場合は 65 万円を、「簡易な方式」の場合は 10 万円を所得から控除可能です。

※「正規の簿記」…複式簿記です。

「簡易な方式」…白色申告にはない現金出納帳などを整備することが必要です。

◇損失の繰越しと繰戻し

損失額を翌年以後 3 年（法人は 9 年間）にわたって繰り越して、各年分の所得から控除可能です。

また、繰越しに代えて、損失額を前年に繰り戻して、前年分の所得税の還付を受けることも可能です。

※帳簿をつけることで、自らの経営状況をつかみやすくなるとともに、金融機関からの信用を得やすいといった経営上のメリットも出てきます。

青色申告は、自分の経営を客観的につかむため重要なツールです。

青色申告には、税制上のメリットもあるので、早速取り組んでみましょう。



農業者の方々へ

はじめませんか 青色申告

※収入保険制度の問い合わせ先
九州農政局鹿児島県拠点地方参事官室
☎ 099-222-5840

▼青色申告とは

「正規の簿記」と「簡易な方式」があります。

・正規の簿記は、複式簿記です。
・簡易な方式は、白色申告にはない現金出納帳などを整備する必要があります。

▼青色申告を始めるには

新たに青色申告を始めるためには、個人の場合、平成 29 年 3 月 15 日までに、最寄りの税務署に「青色申告承認申請書」を提出する必要があります。この申請を行えば、平成 29 年分の所得から、青色申告を行うことができます。
(申告時期は平成 30 年 2 ～ 3 月)

収入保険制度の主な内容

◇青色申告を行っている農業者（個人・法人）が対象です。

※ 5 年以上の青色申告実績がある方が基本ですが、青色申告（簡易な方式を含む）の実績が 1 年分あれば加入できます。

◇当年の収入が基準収入の 9 割（5 年以上の青色申告実績がある場合）を下回った場合に、下回った額の 9 割（支払率）を補填します。

※基準収入は、農業者ごとの過去 5 年間の農産物の販売収入の平均（5 中 5）を基本とし、規模拡大など当年の営農計画なども考慮し設定します。

※補填限度額および支払率は複数の割合から選択できます。

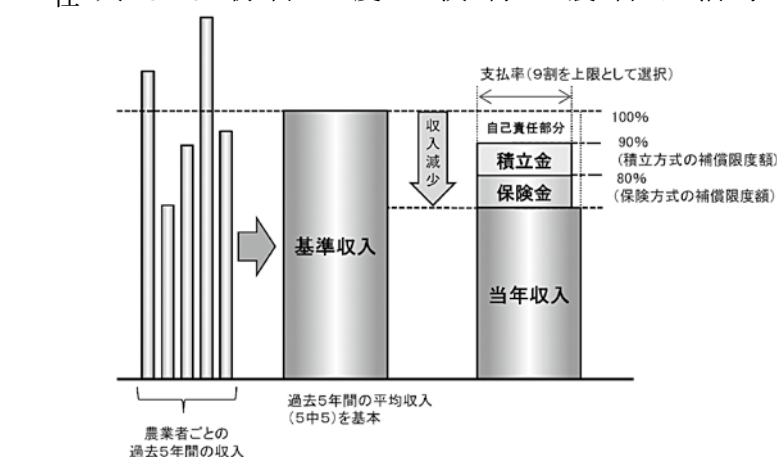
※「掛捨ての保険方式」に「掛捨てとしない積立方式」も組み合わせるかどうかは選択できます。

青色申告を行っている農業者へ

収入保険制度に関する

「農業競争力強化プログラム」

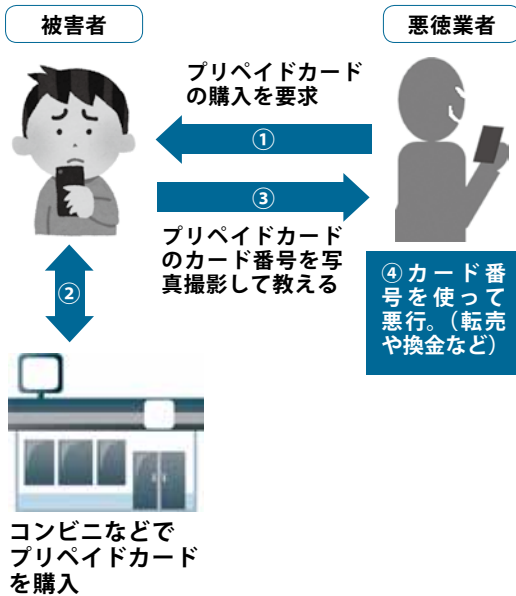
政府の農林水産業・地域の活力創造本部において、青色申告を行っている農業者を対象とした「収入保険制度」の導入が決定されました。



(注) 5 年以上の青色申告実績がある者が、補償限度 9 割(保険方式+積立方式)を選択した場合

プリペイドカードの購入を要求する詐欺

詐欺の流れ（例）



架空請求やワンクリック請求などの詐欺的手口におけるお金の要求方法は、これまでは口座振込が主体でした。しかし、警察や金融機関が口座凍結を行えるようになりお金の搾取が困難になってきたため、最近では、カード番号さえわかれば誰でも利用可能な「サーバー型プリペイドカード」を購入させる手口が増えてきています。

プリペイドカードは、匿名性が高く利用した人を特定するのは非常に困難で、カードを使用された後では支払った金額を取り戻すことは困難になります。

また、カードを使用される前であっても、カード会社との交渉により取り戻すことができる場合がありますが、カード番号を教えることはカード自体を譲ったものとみなされ、カード会社によっては交渉が難航する場合があります。

このように、お金の支払方法にプリペイドカードを購入するよう要求された場合は、詐欺の可能性が非常に高いので、十分に注意しましょう。

困ったときには、ご相談ください。

※問い合わせ先

市消費生活センター（市役所商工観光課内）
0996-73-1211（内線 1112）

＼ 忘れんごとなあ！！ ／



ポイントの商品券交換手続きは、**2月末まで**

高齢者元気度アップ・ポイント事業の参加者へ

平成28年度のポイント手帳をお持ちの方は、必ず2月末までに阿久根市社会福祉協議会に手帳を提出してください。

※集計の都合により、申請者全員のポイント手帳を回収させていただきます。

※商品券への交換は20ポイントから50ポイントまでが対象となります。

※交換できるポイントがある方は交換申出書の記入がありますので、印かん（シャチハタ不可）を持参していただくようお願いいたします。

商品券交換までの簡単な流れ

対象活動に参加し、手帳にポイントシールを貼付する。

阿久根市社会福祉協議会に手帳を持参し、交換申請書に記入する。
（印かんが必要。シャチハタ不可）

20ポイント以上のポイントが商品券に交換されます。
（商品券は後日発行します）

※今年度20ポイントに満たなかった場合や商品券に交換して残ったポイントは、10ポイントを上限とし、翌年度に繰り越すことができます。

※地域包括ケア推進事業（グループ活動）のポイント交換も2月末までに申請をお願いします。



問い合わせ先 阿久根市社会福祉協議会 ☎ 0996-72-3800



各種健康診査の 希望調査について



平

成29年度に市で実施する各種健康診査の希望調査票を配布する予定です。この結果をもとに各種健診の間診票を個別に送付いたします。

◇対象者 ※平成30年3月31日現在
女性20歳以上の方
男性40歳以上の方

◇内容 希望調査票には、現在の申込状況が記入されていますので、変更がある場合のみ訂正して提出してください。

現在の申込状況が「未回答」となっている方も、健診を「希望する」「希望しない」のいずれかに記入して、提出してください。

◇提出期限 3月3日(金)

◇提出先 各区長に提出してください。また、健康増進課保健予防係(14番窓口)や三笠支所・大川出張所、電話・FAXでも受付けています。

※問い合わせ先

健康増進課 保健予防係

☎0996(73)1228

FAX0996(73)0297

「がん陽子線治療」をご存じですか

※問い合わせ先

(一財)メディポリス医学研究財団
メディポリス国際陽子線治療センター

☎0993(24)3456

鹿

児島県における死亡原因の第1位は、全国同様「がん」であり、がん対策が最優先課題となっています。県では、平成25年3月に策定した「鹿児島県がん対策推進計画」に基づき、がん予防の普及啓発、早期発見体制の充実や、がん診療連携拠点病院の整備など、総合的ながん対策を推進しています。

指宿市にあるメディポリス国際陽子線治療センターでは、副作用

の少ない陽子線を用いたがん治療を平成23年4月から行っており、固形がんである前立腺、肺、肝臓、すい臓などのがんについて、2000件を超える治療実績があります。県においては、県民が陽子線治療を受けやすい環境を整備するため、治療費を金融機関から借り受けた患者やその家族などに対して利子の一部を助成する制度「粒子線がん治療費利子補給事業」があります。

ご活用ください

鹿児島県の

「粒子線がん治療費利子補給事業」

金融機関などから治療費を借り入れてがん陽子線治療を受けた方に、利子の一部を助成します。

◇対象者

患者本人(鹿児島県民)または家族など

◇対象借入金

借入金のうち陽子線治療相当分

◇利子補給率

6%以内

◇利子補給期間

5年以内

◇その他

所得制限あり

※問い合わせ先

県 地域医療整備課

☎099-286-2693



◇陽子線治療とは

放射線治療の一つで、陽子線の身体の中を通過せずに止まる性質を利用するものです。陽子線には、止まる位置で最大エネルギーを発生する物理特性があり、がん病巣を狙い撃ちでき、周辺の正常組織への影響を最小限に抑えることができるため、副作用も少なくて済みます。治療中は、熱や痛みを感じることはありません。治療時間も1日約20分程度です。

なお、小児がんに関しては、2016年4月から技術料も保険適用になりました。

◇陽子線治療で治療できる臓器

頭頸部、肺、肝臓、すい臓、腎臓、前立腺などのがんに有効です。ただし、胃や十二指腸、大腸などの消化管および消化管と接している卵巣などの臓器は対象外となります。



海

難事故の未然防止に努めましょう！ (2月4日(土)～3月20日(月)) 「春一番による海難防止強調」運動実施 ※串木野海上保安部 0996 (32) 2362

浄

化槽の法定検査に
ついてのお知らせ

浄化槽の維持管理には、浄化槽法に基づき契約業者が定期的に行っている保守点検・清掃とは別に、法定検査(使用開始検査・定期検査)を受ける義務があります。法定検査は(公財)鹿児島県環境検査センターが事前にハガキで通知した日にお伺いし、水質調査を行います。これは浄化槽の設置工事・保守点検・清掃およびその後の使用状況等が適正に行われているか検査し、問題があれば早期にそれを改善することを目的としています。検査料は次のとおりとなりますので、浄化槽を設置されている方は、検査の趣旨をご理解の上、必ず受検していただきますようお願いいたします。

◇検査料

- ・使用開始検査 1万1千円
- ・定期検査のうち合併浄化槽 6千円
- ・定期検査のうち単独浄化槽 4千円

※処理対象人員が5人槽～10人槽の浄化槽となります。

※問い合わせ先

(公財)鹿児島県環境検査センター
☎099 (296) 9000

障

がいのある方の訓練生
を募集します

鹿児島県障害者職業能力開発校では、障がいをお持ちの方々に対して、職業人としての自立を支援するため、各種の職業訓練を実施しており、平成29年度入校生を募集しています。

◇募集科目

情報電子科、デザイン製版科、建築設計科、義肢福祉用具科、OA事務科、アパレル科、造形実務科

◇募集期間

2月6日(月)～3月3日(金)

◇訓練期間

平成29年4月から1年間

※授業料や入校料は無料です。

◇応募資格

身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳保持者

◇ハローワークのあつせんを受けられた方は、雇用保険の延長、職業訓練受講給付金・訓練手当の支給が受けられる場合があります。

※問い合わせ先

・国立・県営 鹿児島県障害者職業能力開発校
☎0996 (44) 2206

・ハローワークいすみ

☎0996 (62) 0685

植

えてはいけない「けし」
をご存じですか

園芸用の「けし」の仲間のポピーなどは、3月下旬から5月にかけて、色鮮やかで美しい花を咲かせるものが多く、ガーデニングや切り花用の植物として人気がありますが、「けし」の仲間には、法律で栽培が禁止されているもの(不正けし)があります。

これらは、外観の特徴から園芸用のけしと区別できます。以前から、出水保健所管内では、自生している不正けし(セティゲルム種)が多数発見されており、平成28年には出水保健所管内の抜去本数は2万2952本と県内の総抜去本数の約90%を占めています。

植えてはいけない「けし」の特徴を知っていただき、これに似た植物を見かけたときは、そのまま抜かずに出水保健所までご連絡ください。

◇「けし」の特徴(セティゲルム種)

- ①花は、花びら4枚。色は薄紫で、先端は白に近い。
- ②開花期の草丈は50～100cm
- ③葉、茎、つぼみなどの外観は緑色で、土壌がよいとよく枝分かれます。
- ④葉、茎の表面にはほとんど毛はありませんが、つぼみのがく片

有料広告

70歳以上

マキドラの
まごころ高齢者講習



当校の免許の高齢者講習は
親切丁寧なスタッフが
まごころ込めて対応いたします。

マキオドライビングスクール

☎ 0996-72-1026 月～土曜 9～17時

やつぼみの下の茎に毛が多少見られます。

⑤葉は互い違いに茎につき、葉の付け根で茎を巻き込むような形でついています。

⑥つぼみは下を向き、開花時は上を向きます。花が散っても上を向いたままです。

※問い合わせ先

出水保健所
衛生係

☎0996

(62)

1636



2/20(月)~2/27(月)
霧島アートの森
臨時休園します



問 鹿児島県霧島アートの森
☎ 0995-74-5945

※問い合わせ先
市企画調整課 統計調整係
☎ 0996 (73) 1215

※詳しいことは、市ホームページ
をご覧ください。担当課にお問い合わせ
ください。

〒162-8668
東京都新宿区若松町19-1
総務省政策統括官付統計企画管
理官室普及指導担当宛
Eメール toukeinohi@sonmu.go.jp
FAX 03 (5273) 1181

平成29年度「統計の日」 標語を募集(3月31日まで)

総務省では、「統計の日(10月18日)」の標語を募集しています。入選作品は「統計の日」のポスターのほか、調査環境を整備するための各種広報に活用されます。

◇募集部門 小学生の部、中学生の部、高校生の部、一般の部、統計調査員の部、公務員の部

◇応募方法 応募用紙に必要事項を記入し提出。1人5作品まで。

◇提出先 郵送 〒162-8668

東京都新宿区若松町19-1
総務省政策統括官付統計企画管理官室普及指導担当宛

Eメール toukeinohi@sonmu.go.jp
FAX 03 (5273) 1181

※詳しいことは、市ホームページ
をご覧ください。担当課にお問い合わせ
ください。

※問い合わせ先

市企画調整課 統計調整係

☎ 0996 (73) 1215

肥薩おれんじ鉄道 「お得な切符」のお知らせ

◇わくわく切符

土日、祝日限定の1日フリー切符。おれんじ鉄道区間(川内駅～八代駅)乗り降り自由です。

(料金: 大人2千円、小人・65歳以上の大人千円)

※平日は「1日フリー乗車券」が
お得です

・大人2880円
・小人1440円

◇ハッピーバースデーチケット
利用者の誕生日のうち1日限り
で、誕生日を迎える方と同乗者
合わせて8人まで運賃が割引さ
れるチケット。

※川内駅～八代駅間の区間の往復
のみ
※料金: 大人千円、小人500円

※問い合わせ先

肥薩おれんじ鉄道

☎ 0996 (63) 6860

2月26日(日)は
お得な「感謝デー」
1回の乗車賃が
大人300円♪



※問い合わせ先

肥薩おれんじ鉄道

☎ 0996 (63) 6860

燃ゆる感動がこしま国体 ホームページのご案内

鹿児島県では、平成32年に第75回国民体育大会「燃ゆる感動がこしま国体」が、昭和47年の第27回国民体育大会「太陽国体」から48年ぶりに開催されます。

第75回国民体育大会鹿児島県準備委員会では、ホームページを開
設して、かこしま国体の開催に向
けた取組や市町村、競技団体のイ
ベントなどの情報発信を行って
いますので、ご覧ください。

また、「太陽国体」の思い出を
募集していますので、ぜひ、ご
応募ください。

▽「燃ゆる感動がこしま国体」ホ
ムページ

かこしま国体 検索

※問い合わせ先

第75回国民体育大会鹿児島県準備委員会事務局

(県庁国体準備課内)
☎ 099 (286) 2865

2020
燃ゆる感動
かこしま国体
ホームページQRコード



有料広告

急 募

タクシー乗務員募集

乗務員(普通二種免許 保持)
養成(一種免許取得後3年以上)
※只今 女性乗務員も頑張っています。

平塚第一交通株式会社 担当: 永井
☎ 0996-72-1135

有料広告

女性が一人で気軽に入れる店



コーヒー(おつまみ付き)	400円
モーニング(ドリンクセット)	500円
ランチセット(4種類から)	640円
だご汁セット(みそ味)	640円
手作り弁当(お茶付き) 予約	500円

喫茶 みんなの部屋(朝7時から)

(場所) ジョイフルより南へ100m ☎ 64-6288

みんなのうた



《阿久根短歌会》

※送り仮名は歴史的仮名遣いを使用しています。

野の花は野にあるがよし黄に映えて

径を彩る石路の花

降りしきる雪の京都に女子駅伝

鹿児島チームに声援送る

銀色の鰯捌けば傍らの

夫いそいと熱燗の支度

産土の宮の狛犬神さびて

阿吽の貌に浜風まどふ

佐潟 俊子

野村 克枝

谷口久美子

別府 義明

《阿久根俳句》

初風に裳裾を浸す薩摩富士

初風の神々しさに手を合はす

初風や夫は勇んで舟を出す

初風のフェリーで酌む酒一献

下 蘭 沙津

下 蘭 良子

下 田 京子

谷 口 俊明

《薩摩狂句》

題「梅」

合格ごつ 孫の絵馬掛つ 梅神社

【唱】御利益あつて おめでとぅさん！

梅沢山 去年貰うたや 焼酎漬けつ

【唱】猿年の梅じゃが 大切ちしやんせ

大田盛そば

林田クイーン



図書館へ行こう！

市立図書館／☎ 0996-72-0607
開館時間／午前9時～午後7時

このミステリーがすごい！トップ20作品

毎年恒例の「このミステリーがすごい！トップ20作品」のランキングが発表されました。ランクインした20作品を揃え、カウンター横に特設コーナーを設置しています。傑作ミステリーの数々をお楽しみ下さい。

新刊案内

- 『サーベル警視庁』 今野 敏(著)



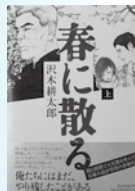
明治38年7月、帝国大学講師の遺体が不忍池で発見された。警視庁第一部第一課は、元新選組・斎藤一や、探偵・西小路とともに事件の謎を解いていく。

- 『私をくいとめて』 綿矢 りさ(著)



黒田みつ子、もうすぐ33歳。もう一人の自分「A」に脳内で何でも相談できるから、一人で生きていくことに抵抗はないと思っていたのだが…。同世代の気持ちを描き続けてきた、綿矢りさの真骨頂。

- 『春に散る 上』 沢木 耕太郎(著)



「俺たちにはまだ、やり残したことがある」40年ぶりにアメリカから帰国したひとりの男。かつてボクシングの世界で共に頂点を目指した仲間と再会して…。

- 『しんけんしょうぶ だるまさんがころんだ』 武田 美穂(作)



目をつぶっている間にしのびよる、友達のかげ。ハラハラドキドキの「だるまさんがころんだ」の勝負の行方は？絶妙な間と展開がたのしい、読み聞かせにぴったりの絵本。

傑作ミステリーをお楽しみください

※うぶごえ・おくやみは、個人情報のため掲載していません。ご了承ください。

阿っくんコーナー

阿久根小に手縫いの雑巾をプレゼント

阿久根市シルバー人材センターの女性会員活動委員
会では、自宅では使わなくなったタオルなどを手縫いの
雑巾に作り変え、毎年市内の小・中学校に届ける活動
をしています。

今年は、阿久根小学校に贈呈し、児童たちに大変喜
ばれました。今後もこの活動を継続して「あくねっ子」
を応援します。

【投稿者 (公社) 阿久根市シルバー人材センター様】

お便利待ってます!!

<応募方法>

郵送もしくはメールで、お便りをお寄せください。氏名（ペンネーム可）・
住所・電話番号・年齢・性別・本紙へのご意見やご要望などをご記入く
ださい。なお、掲載紙面の都合上、ご紹介できない場合もあります。また、
他者を特定する情報は削除する場合もあります。

児童に雑巾を手渡す猿樂シマエ委員長（右）



資源は大切に！
とてもいいエコ活動ですね！



<応募先>

〒899-1696 阿久根市鶴見町200番地
「阿久根市役所総務課きいてよ! 阿っくんコーナー」まで
E-mail: hishokoho@city.akune.kagoshima.jp
☎0996-73-1208 (直通)



今月の題字 阿久根 折多小学校 おのうえ れいか 6年 尾上礼夏 さん

私は、少年団で陸上をしています。

最近、長距離の練習をしています。持久走大会で、新記録
を出すことを目標にがんばっています。

将来は、人の役に立てる仕事を
したいと思っているので、努力し
ていきたいです。



福島のテレビ企画で
2015年9月から北海道の
宗谷岬から鹿児島県の佐多岬

8日後、無事にゴールしたそ
うです。横田さん、また阿久根
にお越しく下さいね。（所崎）

中です。

その方は、福島県出身の横
田龍儀さん(22)。ジュノン・ス
ーパーボーイ・コンテストで特
別賞を受賞したほどのイケメ
ンで、現在は俳優として活躍
中です。

横田さんが「阿久根といえ
ば何ですか?」と尋ねたので、私
が「ボンタン!」と強調すると、
店主も気前よく「あげるよ」と
みかんまでおまけ付き。横田さ
んはボンタンを手にも再び歩き出
し、道中で食べて元気を付けま
した。

1月13日、国道3号を南へ
走らせていると、大川の某青
果店に「日本縦断」と書かれ
たタスキをかけている方がい
たので、車を止めて話しかけ
てみました。

まで、歩いて縦断
中とのことで、こ
の日は阿久根を通
過していたところでした。



「イケメンさん、またいらっやう!」



人のうごき(1月31日現在)

		前月比
人口	21,498人	(-35)
男	10,104人	(-5)
女	11,394人	(-30)
世帯数	10,337世帯	(-3)
●出生	15人/●死亡	31人
●転入	31人/●転出	50人

※うぶごえ・おくやみは、個人情報のため掲載していません。
ご了承ください。

平 成29年阿久根市成人式の実行委員長を務めた余宮広大さん。

一生に一度の晴れ舞台を成功させようと、およそ半年間奔走しました。「みんなにとっていつまでも思い出に残る式にしたかった」と振り返ります。

昨年12月に20歳の誕生日を迎えました。初めて実行委員が集まった会合で、「自分なんかが実行委員長になるとは考えもしなかったけど、しっかりやるしかないな」とその場の雰囲気で行委員長を任されるも、持ち前の責任感で引き受けました。

実行委員は市内外での社会人や学生8人。みんな中学校や高校時代を共にした友達だったので、和気あいあいの雰囲気。昨年9月か



夢に向かって走ります!!



平成29年成人式実行委員長

よ みや こうだい
余宮 広大さん (20)

ら「誓いの言葉」の文言や、アトラクションの内容など委員みんなで見出し合ながら決めていきました。市内の各学校から卒業アルバムや恩師のビデオメッセージを取り寄せる準備に追われたとのことですが「違う学校のことを知ることができて新鮮だったし、自分の恩師からのお祝いメッセージは本当にうれしかった。しっかりと社会人になるために頑張ろうと改めて思った」と話されます。

「今年は新しいことにどんどん挑戦する。仕事に役立つ資格を積極的に取りたい」と目を輝かせています。

脇本瀬之浦下地区出身で、市内のガソリンスタンドでバリバリ働く社会人2年生。

お知らせ

日時 3月26日(日) 正午～ 第2回 ふるさと創生

場所 梶折鼻公園

記念講演 『万葉集と黒之瀬戸』
- 講師 濱之上 訓衛さん -

たくさんの飲食店が出店!
多彩なステージイベントもあり!

特技や自慢、郷土芸能など出演者募集!

問 まつり実行委員会事務局 0996-75-0023

梶折鼻 さくら祭り

有料広告

五月人形・鯉のぼり・のぼり旗

カタログ価格より

4割引

玩具センター たなか

本町通り TEL 72-0878

同じ商品なら他店より安い自信があります。ぜひ一度ご覧下さい。

有料広告

従業員 急募!!

生産増にともない、
正社員・パートを
募集します!

※加工経験者は優遇いたします。

★健康で明朗・協調性のある方大募集!!

★初心者も安心して働ける職場です。

★農繁期・冠婚葬祭・学校行事での休みにも対応します。

有やまた水産食品

阿久根市晴海町11番地 ☎72-3033代

有料広告

出水法律事務所

弁護士 米田 圭吾 (鹿児島県弁護士会所属)

鹿児島県出水市昭和町3-24

0996-79-3535

初回の相談料は
1時間まで無料です

月曜日～金曜日 午前9時30分～午後5時まで

相続、離婚、借金、労働、交通事故、その他幅広い分野を取り扱っております。お困りのことについて、お気軽にご相談ください。まずは、お電話でご予約ください。